



11月 ばらだより

令和3年 11月1日

先日の運動会では、大変お世話になりました。新型コロナウイルス感染症により登園自粛もあり、短い間での練習でしたが、子どもたちは最後まで頑張ってくれました。ありがとうございました。

朝晩の冷え込みが、急に身体に感じる季節になりました。日中と朝夕の気温差があるので、体調の変化に留意しながら発表会の練習を行っていきたいと思います。保育園生活最後の発表会。みんなで心に残る思い出が出来るように楽しく練習を進めていきたいと思います。

今月のねらい

- 気温の変化や活動に応じて安全な環境をつくり、健康に過ごせるようにする。
- 子どもの様々な姿を受容し、一人ひとりが自信を持って生活を進めていけるようにする。
- 戸外で十分に体を動かして、あそぶ心地よさを味わう。
- 友達と一緒に目的に向かって協力し、共にあそびを進めていく楽しさを味わう。
- 冬の自然や師走の様子に関心をもち、生活や遊びに取り入れて楽しむ。

芋ほり楽しかったよ～

10月21日に地域の方のご厚意があり、芋ほりを体験しました。『みて～こんなにいっぱい～』とかごいっぱいになる芋をととても喜んでいたばら組さん。帰り道では、お腹すいた～どんな料理でたべる～？と大盛り上がりでした。感謝の気持ちでいっぱいになりました。



発表会の練習頑張っているよ～！

合奏では、木琴、鉄琴、大太鼓やキーボードなど様々な楽器に触れたり、ハンドベルに挑戦したり・・・以前のばら組さんが練習をしている様子を見てきて憧れを抱いていた子どもたちは、とても嬉しそうに練習を行っています。時には、思うようにいかないこともありますが、一つひとつ乗り越えていく姿に子どもたちの成長を感じています。練習を重ねるにつれ、みんなで息を合わせて演奏したり、踊ったりすることができるようになってきた子どもたち。本番では、これまで練習してきた成果を十分に発揮し、みんなで達成感を味わうことができたらいいなと思います。



幼児期の終わりまでに育ててほしい10の姿

◎自然との関わり・生命の尊重 (環境)

自然への愛情や畏敬の念をもつ。身近な動植物を命あるものとして大切に関わる。